

松元公民館だより



～ひろがる学び のびゆく松元～

いぶきまつもと

(公民館だよりは鹿児島市のホームページでもご覧になれます。市ホームページ→メニュー→文化・スポーツ→生涯学習→地域公民館→公民館だより)

令和6年2月号

発行 鹿児島市松元公民館
〒899-2703
鹿児島市上谷口町 3366-1
TEL 099-278-1312
FAX 099-278-3830



松元地域のパワー



社会教育指導員 今村 正美

昨年の4月から松元公民館にお世話になっています。窓口業務や電話対応、各種講座のお手伝いなどを行っています。その中で、松元地域のパワーを感じ、仕事にやりがいを持ち、この松元公民館で働かせてもらえて良かったなど思うことがいくつかあります。

まず、講座にいらっしゃる方々がとても元気で生き生きとあいさつをされることです。私たちも先行あいさつを心がけていますが、ニコッと気持ちのいいあいさつをされますとこちらが元気をもらいます。また、気軽に話しかけてくださり、講座の感想や世間話などで盛り上がります。時には、収穫した野菜や庭に咲いた花など持ってきてくださる優しさに、びっくりポンです。

次に、家庭教育研修会や公民館まつり、人権問題研修会などの公民館行事は、職員だけでどうしても運営できません。それをサポート会員の皆様が、駐車場や受付などいろいろな係を快く引き受けてくださいます。また、公民館ごみゼロ運動にも積極的に協力してくださいます。本当にありがたいことです。

さらに、図書室にかわいい子どもを連れた保護者の方がたくさんいらっしゃいます。絵本に親しませ、読書の楽しさを味わわせようとする皆さんの姿勢が素晴らしいと思います。情緒が安定し、感性が豊になり、想像力が伸びていくはずです。来館する時も帰館する時も親子共々ニコニコです。こちらまで嬉しくなります。

最後に、ラウンジや学習室には多くの中高生や社会人の方が学習をするために来館されます。中には受験勉強や資格を取る方、親子で学習する方など一生懸命に自分の学習に取り組んでいます。学習の成果が実って、皆さんが「さくらさく」(今は死語でしょうか)になればいいなと願っています。他にも、松元公民館は、地域の皆さんのパワーに支えられています。皆さんのお越しを職員一同お待ちしております。どうぞ、本年もよろしくお願いたします。

公民館のセロームが冬支度

昨年1月に春山町在住の今岡龍三様からいただいたセローム。葉がヒトデのように深い切れ目が入って裂けているのが特徴で、和名はヒトデカズラ(海星葛)と言います、花言葉は「愛の木」です。昨年の6月にきれいな花を咲かせました。今では高さも3mを超えています。セロームは南国の観葉植物です。松元盆栽同好会の松田守さんの協力を得て、冬に備え寒冷防止のために、「寒さ囲い」をしました。菰(こも)やわらを使って、幹の周りを二重に囲んでいきました。春には寒さ囲いを取り除きます。この冬の寒さを耐え忍び、そして、夏にはまたきれいな花を咲かせてくれることでしょう。公民館入り口の左側にたたずんでいます。お越しの際はぜひご覧ください。



子育て支援(マラカスの会)活動中

昨年9月からスタートしたマラカスの会は、幼児・児童・生徒の健全育成や安心・安全な子育て環境及び家庭教育の充実を目指し、活動して5か月目に入りました。子育てについての悩みや相談などについて語る場を設けています。毎月第2水曜日の10:00~11:00に開催しています。子育てについて語りたい方はどうぞお気軽にご参加ください。待ってまーす。

松元公民館 自主学習グループ 一緒に楽しんでいきます。

「見学・体験」大歓迎、ぜひお気軽に参加してください。お待ちしております

陶友(陶芸)

毎月第2・4水曜日の10:00~12:00の時間帯に4人で活動しています。世間話をしながら楽しく粘土をこねて作陶しています。そして、素焼きが自分の思い通りに焼き上がるか、また、釉薬(ゆうやく)を付けて焼くとどんな味わいが出てくるかなど、楽しみがいっぱいです。指先を使うので脳トレにもなります。また、精神を集中して作品を創り上げていくので、集中力アップにもなります。作品ができ上がった時の喜びとそれを使う時の嬉しさは格別です。



【公民館まつりでの展示の様子】

マハローズ松元(ウクレレ)

毎月第2・4月曜日の18:00~19:30の時間帯に5人で活動しています。ウクレレを弾きながら楽しく歌って、おしゃべりに花を咲かせています。公民館まつりでは、「心も弾むウクレリアン」「恋の季節」「カイマナヒラ」を演奏しました。ウクレレを弾くためにはコードを覚えることが必要ですが、練習すると弾けるようになります。みんなで息のあった演奏ができた時は最高です。指を使うのでいい脳トレにもなります。気持ちよく歌ってストレスも解消です。



【公民館まつりでの舞台発表】

おはなしのじかん

松元公民館図書室では「おはなしのじかん」という読み聞かせ活動を行っています。わらべうた遊びや制作活動も行っています。そこには、子どもたちのほじける笑顔があります。1月11日(木)には第7回目の「おはなしのじかん」を行いました。参加した子どもさんは熱心に絵本を聞いたり、写真にあるようなでんでん太鼓づくりをしたりしていました。子どもたちの目はキラキラ輝いていました。



次回2月8日(木)10:30~11:30が今年度最後の「おはなしのじかん」になります。どなたでも参加できます。事前の申し込みもいりません。ぜひ、お気軽にご参加ください。

公民館の玄関前での冬の花と夏の花のおしゃべり

冬の花(葉ボタンとリビングストーンデージー)が夏の花(サルビア)に言いました。

「季節はもう冬だぞ。そろそろ引っ込めー。」

すると、夏の花が

「だってまだまだ暖かくて引っ込むには早いんだい。」

その話を聞いた公民館の館長が、

「両方あってもいいよー。私は両方とも好きな花だよ」と言いました。

それを聞いた冬の花と夏の花は、にっこりして仲良く咲き誇りましたとさ。

おしまい。

今月の一枚

